

【科目名】 6. 対象理解とみどりの活用		
【期 別】 前期	【区 分】 必修	【種 別】 講義
【単位・コマ数】 2単位・15コマ	【時間数】 22.5	
【主任教員】 ○ 剣持 卓也 (15)		
【分担教員】 ○ 豊田 正博 (10) , 上地 あさひ (15)		
【授業のねらい】 園芸療法の対象となる人の健康上の課題のとらえ方（アセスメント）や、健康上の課題に応じて適切に植物や園芸を活用する行うための力を養う。		
【日程】	【担当教員】	【授業予定】
通学2年次 4/2（日）1-5限	豊田, 剣持, 上地	● アイスブレイクと本活動のねらい ● 試行園芸のすすめ方（花のお弁当箱）と初期評価 ● 園芸療法におけるリスク管理 ● 「園芸療法プログラム・活動チェックリスト」の書き方 ● 園芸療法で使われる評価尺度
全寮 4/12（水）1-5限	豊田, 剣持, 上地 【予習課題あり】	● 高齢者（認知症を含む）の特徴と支援（バリデーション）, 予防段階と支援段階による高齢者向けプログラムの違い ● 知的・発達・精神障がいの特徴と支援 ● プログラムの考え方（アイスブレイク・活動） ● 「園芸療法プログラム・活動チェックリスト」の書き方 ● 園芸療法におけるリスク管理
6/25（日）1-5限	豊田, 剣持, 上地	● 栽培関係を中心としたプログラムの演習
7/9（日）1-5限	剣持, 上地	● 創造活動を中心としたプログラムの演習
【予習課題】	剣持	● 全寮4/12（水）：次の文献を読んで授業に臨む。 認知症予防専門士テキストブック 改訂版 日本認知症予防学会（監修） －6－21ページ 「認知症とは」 －59－66ページ 「3次予防」 －84－120ページ 「認知症の原因疾患」 －130－135ページ 「認知症に対してよく用いられる神経心理学的検査」 －196－205ページ 「非薬物療法」 －265－268ページ 「認知症の人とのコミュニケーション」 －270－274ページ 「4大認知症の看護（ケア）」
	豊田	● 全寮4/12（水）：知的障がい、発達障がい、自閉症（自閉的特徴）、精神障がいについて、図書館、インターネット等にて事前に知識を身に付けて授業に臨むこと。参考図書等の欄を参照。
【購入図書】	● 認知症予防専門士テキストブック 改訂版 日本認知症予防学会（監修）	
【参考図書等】	剣持	● 「認知症の心理アセスメント はじめの一歩」（黒川由紀子 扇澤史子, 医学書院, 2018年） ● 「認知症の人の心の中はどうなっているのか？」（佐藤真一, 光文社新書, 2018年） ● 「バリデーション ファイル・メソッド—認知症の人への援助法」（ナオミ ファイル他, 全国コミュニティライフサポートセンター, 2016年） ● パーソン・センタードケアって何？ http://www.dcnnet.gr.jp/pdf/download/support/research/center2/48/48_3.pdf ● 厚生労働省 統合失調症

	https://www.mhlw.go.jp/kokoro/known/disease_into.html ● 厚生労働省 うつ病 https://www.mhlw.go.jp/kokoro/known/disease_depressive.html ● ホスピス財団 旅立ちのとき—寄りそうあなたへのガイドブック— https://www.hospat.org/assets/templates/hospat/pdf/tabidachinotoki.pdf
	豊田 ● CARS 小児自閉症評定尺度, ショプラーら著, 監訳 佐々木正美, 岩崎学術出版社 (自閉的特徴についての詳細と評価がわかる) ● りたりこ仕事ナビ 大人のアスペルガー症候群とは (特徴全般がわかる) https://snabi.jp/article/19 ● 脳科学から見た統合失調症 すまいるナビゲーター 大塚製薬 https://www.smilenavigator.jp/tougou/about/science/
【成績評価の方法】	● 授業における気づきをまとめて毎回提出する。提出期限は翌週日曜日まで。
【受講生への 連絡・希望】	● 6/25 (日), 7/9 (日) の時には, 自分が行おうとしている栽培, 創造活動についての情報をまとめておくこと。栽培: 作目, 作業計画表 創造活動: 内容, 材料など ● 聞きたいことなどがあれば, 事前に教員宛メールでお送りください。 件名: 【対象理解とみどりの活用】質問: ……について